

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成29年1月31日
【会社名】	ファースト住建株式会社
【英訳名】	First Juken Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 中島 雄司
【本店の所在の場所】	兵庫県尼崎市東難波町五丁目6番9号
【電話番号】	06(4868)5388(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役管理部長 東 秀彦
【最寄りの連絡場所】	兵庫県尼崎市東難波町五丁目6番9号
【電話番号】	06(4868)5388(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役管理部長 東 秀彦
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

平成29年1月26日開催の当社第18回定時株主総会において決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該株主総会が開催された年月日
平成29年1月26日

(2) 当該決議事項の内容

第1号議案 資本準備金の額の減少の件

資本準備金の全額を減少し、その他資本剰余金に振り替えるものであります。

減少する資本準備金の額

資本準備金 1,339,186,000円の全額

資本準備金の額の減少の効力発生日

平成29年3月10日

第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名選任の件

取締役（監査等委員である取締役を除く。）として、中島雄司、牛島慎吾、堀巖、東秀彦及び中山成人の5氏を選任するものであります。

第3号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）に対するストック・オプション報酬額及び内容決定の件
従来の取締役報酬等の額とは別枠にて、取締役（監査等委員である取締役を除く。）に対して、株式報酬型ストック・オプションとして新株予約権を年額1,575万円以内の範囲で割り当てることとし、新株予約権の内容は、新株予約権の1年間の上限を1,200個、目的となる株式の1年間の上限を普通株式12,000株とすることなどを決定するものであります。

第4号議案 当社株式等の大規模買付行為に関する対応策（買収防衛策）導入の件

当社の財務及び事業の方針の決定を支配する者の在り方に関する基本方針に照らして不適切な者によって当社の財務及び事業の方針の決定が支配されることを防止するための取組みの一つとして、当社株式等の大規模買付行為に関する対応策（買収防衛策）の導入を決定するものであります。

(3) 当該決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成（個）	反対（個）	棄権（個）	可決要件	決議の結果 （賛成割合）
第1号議案	109,935	92	2	（注）2	可決（99.78%）
第2号議案					
中島 雄司	106,607	3,419	2		可決（96.76%）
牛島 慎吾	109,512	514	2		可決（99.40%）
堀 巖	109,503	523	2	（注）3	可決（99.39%）
東 秀彦	109,507	519	2		可決（99.39%）
中山 成人	109,482	544	2		可決（99.37%）
第3号議案	109,494	532	2	（注）2	可決（99.38%）
第4号議案	82,789	27,237	2	（注）2	可決（75.14%）

（注）1．当該株主総会において議決権を行使することができる株主の有する議決権の数は、138,678個です。

2．出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成による。

3．議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成による。

4．当該株主総会に出席した株主の議決権の数（事前行使分及び当日出席分（途中退場した株主の議決権の数を含む。））は110,173個であり、賛成割合は出席した株主の議決権の数に対する割合です。

(4) 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本株主総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主から各議案の賛否に関して確認できた議決権の集計により各決議事項が可決されるための要件を満たし、会社法に則って決議が成立したため議決権の数の一部を集計しておりません。

以 上